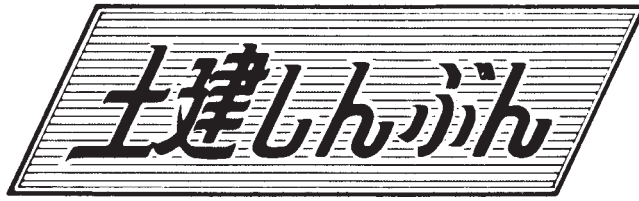


◆事務所休館のお知らせ◆

9月4日(月)書記局会議のため午後事務所を休館します。ご了承ください。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合 江東ブロック会議 江東区北砂1-11-4 TEL [3640] 2411 発行者 実川英治 定価 30円 新聞代は組合費に含まれています

核兵器廃絶の運動を広げよう!

原水爆禁止世界大会2023長崎から報告



2019年に改修された平和像

1945年8月9日、アメリカによる原爆投下は、この長崎の街を「人間として死ぬことも、人間らしく生きることも」許さないこの世の地獄に変えました。「ふたたび被爆者をつくるな」の声は世界を動かして、歴史上はじめて核兵器を法的に禁止する条約をつくり出しました。8月7日〜9日に原水爆禁止2023年世界大会は長崎にて開催され、江東支部からは3人派遣予定でしたが、台風6号の影響で2人が不参加となり、佐原執行委員を江東区代表団の一員として派遣しました。組合員の皆さん、代表団を派遣するカンパへのご理解とご協力にお礼申し上げます。いただいたカンパは参加費用、東京大空襲被災資料センター維持募金として活用します。

8月7日から9日まで 私が長崎行きを決意しと発言したことに、国民で、原水爆禁止世界大会 たきつけは、私の母がに参加するため、江東支部 福岡で生まれ育ったので部から長崎に行くつもりでしたが、長崎に原爆が投下されたときの光景が78年経っても忘れられることがで接しているために、大きなことを聞いていたこと、戦争ほど苦しくて辛い体験はないというこした。 広島市長のあいさつ、被爆者の田中重光さんのあいさつは、いまだ原爆の辛さや差別を引きずって生きていますと、会場の人たちに訴えています。何十万人もの命を核兵器一つで失う惨劇はやめるべきと感じました。 広島、長崎だけではなく、静岡の漁船第五福竜丸も、ヒキニ環礁沖でアメリカの核爆弾により被爆し、帰国後、乗組員は病院で隔離され、地元に戻ってきても差別を受けて、失意のうちに亡くなっていったそうです。これも人間は核保有をやめず、昨今ではロシアがウクライナ侵攻により核を使うと脅しを受けています。 長崎市長の鈴木史朗さんは、核兵器のない世界

は、被爆地長崎の悲願であり使命です。長崎市が平和を築く力になりたいと思うすべての人たちが手を携えて、核兵器廃絶を訴え続け、平和の輪を大きく広げられることを心から願っていますとあいさつされました。 世界中からも、核兵器廃絶を発信するために、オーストリアや駐日メキシコ大使館行使のお話や核兵器の禁止、核兵器のない世界実現、核保有国と核依存国のたたかいでアメリカ、イギリス、フランス、ウクライナ、韓国など各国の代表団は、核に頼らない世界を築き、戦争の準備をするのではなく、平和の準備をするためには、まずは核兵器禁止条約を力に、核兵器廃絶に向けて連帯を広げようと呼びかけました。 慶應大学名誉教授、小林節さんの特別発言では、核廃絶を国家の目標に。被爆国である我が国はその資格がある、と述べられました。 平和行進の全国通行者からは、ラップをふきながら全国を行進し、また来年に向け歩いて全国を行進します!との力強い言葉に、心打たれました。 開会式が終わり、江東原水協の仲間とともに、平和公園に折り鶴を納め、平和祈念像に手を合

わせてきました。その足で原爆投下地、原爆によって破壊された天主堂跡を巡ってきました。年月が経っても現存されている物をみると、よく残してくれたという思いと、悲惨さを目の当たりにし、原爆が憎くなりました。 台風接近の影響で、8日に分科会と閉会式があり、急ぎ足の日程になりました。 分科会は、長崎大学中ホールで「核兵器のない世界」をテーマでのフォーラムに参加しました。アメリカ、ロシア、イギリス、韓国のパネリストと、核保有国として核の傘の国の代表ともな、いかにして自分の国を核兵器禁止条約に参加させるか、核兵器廃絶を実現するか、について討論しました。会場も同時通訳機を貸し出されました。会場には50名ほど、若者から年配者まで幅広い参加者でした。 アメリカやロシアなどの核保有国が、どうやって禁止条約に持ち込めるのか、参加者からの発言を聞いて、とても熱意を感じました。長崎大学をあとにし、閉会式会場へ向かいました。 国連事務次長の中満泉さんは「核廃絶へ世界は一丸となって取り組ましよう」と呼びかけました。 国連マレーシア政府

代表のアハマド・ファイサル・ムハマドさんは、私たちは、核軍備の保有や近代化を正当化する議論を、拒否しなければならぬ」と訴えました。日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中照巳さんは、13歳の時に被爆し、原爆の爆風により家のガラスが粉々に吹き飛び倒れてきました。学校の校庭は火葬場として使われ、いっぺんに焼くので、誰が誰の骨だと識別もできません。原爆も知りませんが、原水爆禁止条約に参加したことは、まずは核保有をやめ、核廃絶に向けて声をあげて、多くの仲間と核兵器廃絶の思いを共有し、連帯を強めていくことだと思えます。これを機会に、原爆や戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えるための学習に今まで以上に取り組みたいと思います。 最後に、皆様のカンパで貴重な体験をさせてもらえたことに感謝し、今後の活動の糧にしたいと思います。

1945年、8月広島と長崎に「死の灰」が降下されて78年、いまだにその内にさいなまれていて。 今年は特に暑い日が続いている。原水禁の集會参加者はぐくぐくさまで。熱中症にならないよう願って居ります。 憲法9条を守ってこればこそ戦争のない幸せの国である事を誇りにしている日本ですが、しかし自民与党の中に改憲議論が進んでいる状況で、またアメリカのボツタム宣言に等しいふるまいが武器や飛行機を高値で買わされている。 改憲とは名ばかりで戦

武器を持たない国へ 戦争のない国へ



中谷さん

争をしたのかと思う節が多々みられる。国際社会はロシアのウクライナ侵攻を止められなかった。そういった中で戦争終結への道筋は見えていない。戦争で何人が死んで両国の経済や社会が亡びていくことが必定。 ロシアによる侵攻で国連安全保障理事会は機能不全に陥った。怖いのは核問題だろう。独裁国三國は平気でいつでも爆発することに「要」として

、時間がかかるのか? 原水禁参加者によく訴えて来てほしいと感じます。 深北分会 中谷登志夫

インボイス制度個別相談受付中 インボイス制度が10月から導入されます。インボイスについてよく分からない、迷っているという仲間は、ぜひ支部窓口までご相談ください。 インボイス以外もCCUSなどなんでもご相談ください! ※完全予約制。03-3640-2411電話にてご予約ください。

# 「澁澤翁を語ろう」

7



さて、経済の父だの資本主義の父と呼びたい今の人が沢山いるから、この切口もさうと通過しておかなければならない。

後世の評価は、つねに後世の価値観からなされる。澁澤翁の時代明治初期は、まだ「資本主義とは何じゃら」の論争はな

社会には常に善悪があると自覚していたのである。なんといいても欧州に随行したのは、彼の人生の最大の転機であり、その最大の転機である。その最大の転機である。その最大の転機である。

た。西郷と親しかった。度量衡の統一、租税の改正、交通・通信の改善、貨幣制度、俸禄制度の改革、鉄道施設案、諸官庁の建設などの課題の討論を尽くし審議し計画を作成しました。実行案まで手掛けたのですから大蔵省の仕事は膨大なものになりました。貨幣改鑄、公債発行の研究、金銀の兌換方法など、やらなければならぬことは湯水のように出てきます。

川家(一橋)に仕官して、深谷藩(十分)の態度の横暴も知っていたので、

た。西郷と親しかった。度量衡の統一、租税の改正、交通・通信の改善、貨幣制度、俸禄制度の改革、鉄道施設案、諸官庁の建設などの課題の討論を尽くし審議し計画を作成しました。実行案まで手掛けたのですから大蔵省の仕事は膨大なものになりました。貨幣改鑄、公債発行の研究、金銀の兌換方法など、やらなければならぬことは湯水のように出てきます。

## めざましっしん 小昔りや子



Q 沖縄の基地負担の重さがしばしば指摘されますが、そもそも沖縄には米兵が何人くらいいるのですか?

米軍は2011年6月になりました。その時点で最後に、沖縄駐留の米兵2万5843人です(そのほか軍属が1994

## 兵員数でみる 基地負担

11年から大きな変化がなければ、日本全体の半分近くが沖縄です。1平方キロ当たりの人数を単純計算してみると、沖縄10.9人に対し、日本0.145人、韓国0.24人。米本国ですら0.11人(州兵や沿岸警備隊は別)です。沖縄に、世界のとどこよりも高い密度で米軍がいるのです。米

2、青年劇場9月公演「星をかすめる空」の案内

自由を奪われた才能溢れる国民的詩人である青年はなぜ死ななければならぬのか? 関東大震災朝鮮人・中国人虐殺から100年の年でもあり、この舞台を通じて改めて過去の歴史と向き合う機会になればと思います。ユン・ドンジュの詩



■統一観劇日  
10月22日(日)  
14時30分開演、  
日本橋三越劇場  
【観劇料】A席  
8500円を6  
500円

## 観劇のお知らせ

1、前進座10月公演「あかんべえ」  
統一観劇会

今年の秋は宮部みゆき原作「あかんべえ」です。江東・深川海辺大工町料

「理屋ふね屋」の一人娘・おりんを通じて、「人はつながりあって生きてゆける」人と人の絆が分断されがちな現代に贈る、ファンタジックミステリーです。

屋の部:午後2時、夜の部:午後6時30分又は午後7時、  
「会場」紀伊国屋サザンシアターTAKASHIMAYA  
【観劇料】一般5200円、夜割(前売りのみ)4500円、30歳以下3100円、中学生1000円 ※初日8日は中高生無料(1~50席限定)



星をかすめる風  
【観劇料】A席  
8500円を6  
500円

☆観劇の申し込みは支部までお問い合わせください。

東京土建江東支部 主催

## 「36協定」と「就業規則」

### セミナー

\*\*\*\*\*

~建設業の2024年問題~働き方改革関連法について

【日時】 9月26日(火) 開場午後1時  
【会場】 東京土建 江東支部会館 4F  
【講師】 西谷 先生 (社会保険労務士)

受講料 無料

- \* 事業主が知っておくべき労働法制の基礎
- \* 2024年4月までに何をすればいいか
- \* 36(サブプロク)協定届提出の必要性
- \* 労働時間管理と割増賃金規定
- \* 就業規則作成にあたっての基礎知識
- \* 質疑応答

お申込み TEL 03-3640-2411 (平日:9:00~17:00)  
お問い合わせ FAX 03-3640-2515

申込締切:9月20日(水)

## 《秋の拡大統一行動日程》

- 第1次=9月8日(金)※支部拡大出陣式
  - 第2次=9月13・14日(水・木)
  - 第3次=9月20・21日(水・木)
  - 第4次=9月27・28日(水・木)
  - 第5次=10月5日(木)
  - 第6次=10月11・12日(水・木)
  - 第7次=10月18・19日(水・木)
  - 第8次=10月25・26日(水・木)
- 拡大予備日=10月30・31日(月・火)…目標達成が困難な場合は行動あり行動日は分会の拡大センターへ集まろう!目標達成目指してガンバろう!